

# 平成28年度2月補正予算(第4号)案の概要

平成29年2月  
宮 城 県

## I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、東日本大震災復興交付金の第17回申請に係る交付見込額の基金積立や、お寄せいただいた寄附金の東日本大震災みやぎこども育英基金及び東日本大震災復興基金等への積立に係る経費などを予算化
- また、国の補正予算に対応し、介護福祉士・保育士の修学資金の貸付や太陽光利用型植物工場の研究拠点の整備、特別支援学校の狭隘化対策、水道系3事業の一体型管理運営方式の調査検討などに要する経費のほか、昨年の台風10号により被災した港湾施設の復旧経費などを予算化
- このほか、所要額の精査や事業の執行状況、財源の確定見込み等を踏まえて計数整理を行うとともに、将来の財政負担に備えて特定目的基金への積立を行い、残高を確保
- 歳入予算では、県税の増収を見込む一方、将来負担の軽減を図るため、元利償還への財源措置のない行政改革推進債の発行を抑制するとともに、翌年度以降の財源不足に備えるため、財政調整基金の取崩しを一部取り止め、残高を確保

## II 予算規模

(単位：百万円，%)

区 分	平成27年度 最終予算額 A	平成28年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		11月現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一 般 会 計	1,474,077	1,464,448	△ 90,758	1,373,690	93.2
うち 震災対応分	573,311	537,656	△ 41,622	496,035	86.5
特 別 会 計	312,048	278,635	6,709	285,344	91.4
うち 震災対応分	273	10,182	6,950	17,132	6,272.3
準 公 営 企 業 会 計	19,148	18,320	△ 709	17,611	92.0
うち 震災対応分	731	1,028	△ 14	1,014	138.7
公 営 企 業 会 計	29,123	28,373	△ 529	27,844	95.6
うち 震災対応分	122	86	△ 1	85	69.4
計 (総会計)	1,834,394	1,789,777	△ 85,288	1,704,489	92.9
うち 震災対応分	574,438	548,952	△ 34,686	514,266	89.5

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、5兆3,062億円(総会計)

※平成22年度から平成27年度は最終予算額、平成28年度は2月補正(第4号)後現計の累計